

文書群名	箱番号	通番号	枚数	史料名	年	月日	西暦	～年月日	～西暦	差出	宛名	形態	数量	損傷度	備考
百瀬雄祐氏	1	1		『冒険奇譚 ジョンプル気質』	大正2年	6月18日	1913			仏国ジュール・ベルヌ著、訳編者 安東鶴城、発行者 栗田俊治郎、印刷所 東京市麹町区集町 中村貞臣、印刷所 東京市麹町区集町 中正舎、発行者 東京市麹町区内幸町 フース・フー社		冊	1	ヤケ、汚損少	
百瀬雄祐氏	1	2		『校正 土佐日記考証』	明治28年	8月29日	1895			発行者 大阪市東区安土町 鈴木常松、印刷所 大阪市西区阿波堀通 山口恒七		冊	1	ヤケ、汚損少	「谷田」の朱印あり。
百瀬雄祐氏	1	3		『菅原伝授手習鑑』	明治29年	4月9日	1896			作者 竹田出雲、並木千柳、三好松洛、竹田小出雲、編者兼発行者 東京市日本橋区通り 西村寅次郎、印刷所 東京市神田区鍋町 横田磯吉、発行者 東京市日本橋区通り 東雲堂		冊	1	汚損、欠損、虫損少	
百瀬雄祐氏	1	4		『絵入俳諧 季寄手引草 巻之上』	(年欠)							冊	1	虫損少、ヤケ、汚損	裏表紙に「座間河原宿 谷田錦砂」とあり。
百瀬雄祐氏	1	5		『新古今和歌集 下』	明治24年	9月5日	1891			発行者 東京府平民 日本橋区通 江島伊兵衛、彫刻者 京橋区築地 江島鴻山、印刷所 京橋区南横町 金子寅		冊	1	汚損少	「新古今和歌集 下」の貼紙が挟まれていた。裏表紙に「明治参拾貳年 座間村河原宿 谷田所有」とあり。
百瀬雄祐氏	1	6		『西行道中記』	明治41年	3月3日	1908			編輯兼発行者 東京市芝区三田 神谷竹之輔、印刷所 東京市芝区桜田太左衛門町 天沼米三、印刷所 東京市芝区桜田太左衛門町 製英舎、発行者 東京市芝区三田聖坂 三芳屋出版部		冊	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	1	7		『新古今和歌集 上』	(年欠)							冊	1	汚損少	裏表紙に「明治参拾貳年 座間河原宿 谷田持用」とあり。
百瀬雄祐氏	1	8		『英語新読本 巻二』	明治35年	5月15日	1902			著者 東京市赤坂区青山南町 英語教授研究会、発行者 東京市日本橋区通油町 水野慶次郎、印刷所 東京市麹町区有楽町 大西謙三郎、印刷所 東京市京橋区弓町 三協合資会社、発行者 東京市日本橋区本石町 杉山書店、同 大阪市東区備后町 石井書店		冊	1	汚損少	奥付に印紙あり。「谷田」の朱印あり。表紙裏に「神奈川県高座郡座間村川原宿 谷田輝行」とあり。裏表紙に「めーじさんじゅーはちねんしゅーにがつみつか(明治38年12月3日)にこれをかふ かながはけんこーざごーりさまむらかはらしく(神奈川県高座郡座間村河原宿) 谷田用」とあり。
百瀬雄祐氏	1	9		『NEW NATIONAL FIRST READER』	明治31年	7月16日	1898			発行者 東京市日本橋区本町 大橋新太郎、印刷所 東京市日本橋区兜町 高橋金四郎、印刷所 東京市日本橋区兜町 東京印刷株式会社		冊	1	汚損	
百瀬雄祐氏	1	10		『算術教科書 下巻』	明治40年	1月18日	1907			編纂者 東京市小石川区諏訪町 藤沢利喜太郎、発行兼印刷所 東京市京橋区銀座 大日本図書株式会社 代表者 専務取締役 宮川保全		冊	1	ヤケ、汚損少	裏表紙の裏に「座間 谷田氏」とあり。
百瀬雄祐氏	1	11		『誰にもわかり易い 家庭法律相談』	明治28年	6月21日	1895			監修者 弁護士 天野備一、弁護士 室伏礼二、弁護士 天野保雄、著者 松島稔、発行者 焼津市小石川町 森崎清春、印刷所 静岡市片羽町 株式会社 片井商会印刷部、発行者 焼津市小川新地通 法律普及会		冊	1	ヤケ、汚損少	
百瀬雄祐氏	1	12		数学覚	(年欠)							冊	1	横半帳	数学のノート。
百瀬雄祐氏	1	13		『明治大帝御偉蹟大観・附乃木將軍伝』	大正2年	1月20日	1913			編者 東京市牛込区若宮町 峰間信吉、発行者 東京市下谷区中真島町 皆藤座左衛門、印刷所 東京市京橋区南鍛冶町 細井房夫、印刷所 東京市京橋区南鍛冶町 細井印刷所、発行者 東京市下谷区中真島町 文学協会出版部 博愛館		冊	1	汚損少、虫損少、ヤケ	
百瀬雄祐氏	1	14		『女子補習新読本 甲乙丙』	明治39年	3月10日	1906			著作者 南守謙吾、発行兼印刷所 東京市日本橋区通 河出静一郎、印刷所 東京市京橋区弓町 三協合資会社、発行者 東京市日本橋区通 成美堂書		冊	1	汚損少	「谷田」の朱印あり。
百瀬雄祐氏	1	15		河原宿之今昔	昭和3年		1928					縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。貼紙あり。座間村略図や河原宿略図などの絵図あり。昭和三年各戸系統図あり。
百瀬雄祐氏	1	16		義理人情 一号	大正8年	11月	1919	昭和15年10月		谷田輝行		冊	1	汚損少	一部青ペン書き。居宅普請や娘の出産などについて記載される。
百瀬雄祐氏	1	17		小田原急行電鉄座間停車場敷地寄附二就了議文	昭和2年		1927			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。中原座間停車場の絵図あり。
百瀬雄祐氏	1	18		本座間駅ノ出来ルマデ	昭和6年	12月	1931			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。相模鉄道株式会社に対する陳情書の写あり。挟み込み文書あり。河原宿付近略図や停車場の絵図あり。
百瀬雄祐氏	1	19		学科書心覚	(年欠)					大日本帝国近衛野砲兵聯隊第参中隊 谷田輝行		冊	1	ヤケ、汚損少、剥がれ	「谷田」の朱印あり裏表紙に「明治四十四年如月求之」とあり。聯隊の歴史や陸軍礼式など記載。
百瀬雄祐氏	1	20		心覚	明治44年	8月24日	1911	大正2年7月17日		近野第三中隊 谷田		冊	1	汚損少	谷田輝行による甲府聯隊司令部宛ての帰郷届あり。「谷田」の朱印あり。明治44年の実弾射撃演習や大正元年の乃木將軍自盡などについて記載。
百瀬雄祐氏	1	21		心覚	明治38年	11月	1905	大正8年1月22日		輝行		縦帳	1	汚損少	「谷田」の朱印あり。縦じ紐は比較的新しい。明治39年の「兄上」凱旋や大正5年4月の四ツ谷大火などについて記載。
百瀬雄祐氏	1	22		大津絵節	大正6年	1月吉日	1917			谷田輝行		縦帳	1	汚損少、欠損	

文書群名	箱番号	通番号	枚番	史料名	年	月日	西暦	～年月日	～西暦	差出	宛名	形態	数量	損傷度	備考
百瀬雄祐氏	1	23		心覚	大正10年	1月1日	1921	大正14年5月23日		輝行		冊	1	汚損少, ヤケ	鉛筆書き。大正12年の大地震による父の死去などについて記載。
百瀬雄祐氏	1	24		心覚	明治38年	11月17日	1905	大正12年9月14日		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。表紙に「明治三十八年小学校卒業以来 谷田輝行」とあり。谷田睦美氏1-21の内容と重複部分が多い。
百瀬雄祐氏	1	25		届書類	明治43年		1910			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	出生届や分家届など記載。
百瀬雄祐氏	1	26		〔離婚届・婚姻届等〕	(年欠)			大正12年2月				縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	1	27		大正九年以降諸作物肥料及收穫手入之扣帳	大正9年		1920	大正11年				縦帳	1	汚損少	表紙に「谷田氏」とあり。縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	1	28		小学理科 第巻号	明治37年	12月1日	1904					縦帳	1	虫損少, 汚損少	挟み込み文書あり。表紙に「高四 谷田輝行」とあり。
百瀬雄祐氏	1	29		〔刊本抜粋〕	(年欠)							冊	1		
百瀬雄祐氏	2	1		小謡	大正10年	3月	1921			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	2		神社ニ就テ識ス	大正9年		1920			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	全国の代表的な神社とその祭神を記載。とくに座間近辺の神社を詳しく記載。
百瀬雄祐氏	2	3		端唄集 二	大正6年	1月	1917			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	4		曆ニ就テ識ス	大正9年		1920			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	曆や干支について記載。
百瀬雄祐氏	2	5		座間村勢	昭和2年		1927					縦帳	1	汚損少, ホッチキス錆	座間村の位置・沿革・税額などを記載。
百瀬雄祐氏	2	6		村社座間に就て	(年欠)					谷田瑞穂		状	3	汚損少	冒頭に「谷田瑞穂」とあり。青ペンで記載。座間神社の沿革・現在の状況を記載。
百瀬雄祐氏	2	7		座間村略図 二万分ノ一	(年欠)							状	1		縦じ穴あり。
百瀬雄祐氏	2	8		座間消防組之沿革	昭和4年		1929			消防小頭 谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	9		厄はらひ	大正11年		1922			谷田輝行		縦帳	1	汚損	「忠臣蔵」「七福神青物づくし」などの記載あり。
百瀬雄祐氏	2	10		川原宿処女会規約	大正11年	3月	1922					縦帳	1		
百瀬雄祐氏	2	11		河原宿寄附表	大正10年		1921	昭和3年11月		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	12		〔座間神社祭典につき割付名簿〕	昭和3年	9月	1928					状	1		
百瀬雄祐氏	2	13		〔金銭・氏名書上〕	(年欠)							状	1		百瀬雄祐氏2-12の書式と酷似。
百瀬雄祐氏	2	14		〔座間神社祭典につき割付名簿〕	昭和4年	10月1日	1929					状	1		青ペンで記載。
百瀬雄祐氏	2	15		〔日記〕	(大正13年)	4月	1924	昭和3年				縦帳	1	汚損少	縦じ穴あり。震災復旧工事や小田急複線工事の記載あり。
百瀬雄祐氏	2	16		大正十年度陸軍之特別大演習之記	大正10年		1921			谷田輝行		縦帳	1		絵図あり。挟み込み文書あり。縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	17		社殿屋根替上様式記念 村社座間神社に就て	大正12年	2月26日	1923			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	18		〔端唄集〕	大正5年	12月	1916					縦帳	1	ヤケ, 虫損少, 汚損少	表題に当たる貼紙が剥がれている。
百瀬雄祐氏	2	19		日本大地震之記	明暦3年		1657	昭和9年		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	明暦3年の振袖火事から昭和9年の函館大火まで記載。
百瀬雄祐氏	2	20		昭和四年ヒデリ乃記	昭和4年	12月	1929			谷田輝行		冊	1		
百瀬雄祐氏	2	21		見聞録 一	大正11年		1922			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	貼紙あり。挟み込み文書あり。相撲や世界大都市人口などの記載あり。
百瀬雄祐氏	2	22		『改訂増補 在郷軍人須知』	大正2年	11月1日	1913			陸軍省歩兵課		冊	1	汚損	「谷田」の朱印あり。挟み込み文書あり。
百瀬雄祐氏	2	23		〔短歌書留ノート〕	大正10年		1921			谷田輝行		冊	1	ヤケ	一部青ペン書き。
百瀬雄祐氏	2	24		『大山』第百十一号	大正8年	1月1日	1919					冊	1	ヤケ, 汚損少	
百瀬雄祐氏	2	25		我が友	(年欠)					輝行		冊	1	ヤケ, 汚損少	小説・伝記などの書籍名を書き上げている。
百瀬雄祐氏	2	26		名津之志	大正11年	2月	1922			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	木・鳥・魚などの種類を書き上げている。
百瀬雄祐氏	2	27		年代記 三ノ巻 (近世百年間)	大正10年		1921			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	文化4年の北海道に関する動向から大正元年の乃木希典死去までを記載。
百瀬雄祐氏	2	28		仏教宗派ニ就テ識ス	大正10年		1921			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	宗派・山号・寺号などを書き上げている。
百瀬雄祐氏	2	29		御願書	明治9年	8月31日	1876			神奈川県第貳拾大区九小区 相州高座郡座間村 平民廿七名総代 本久兵衛, 同 小湊久次郎	神奈川県権令 野村靖殿	縦帳	1	汚損少, 虫損少	奥書に「座間村農 林佐右衛門, 林惣吉, 吉山弥五兵衛, 鈴木伸之助, 鈴木弥重郎, 吉山久太郎, 若林八平, 若林清八, 奥津彦右衛門, 山本良助, 若林文吉, 小林半右衛門, 小林長兵衛, 小林佐太郎, 小湊新蔵, 小湊深左衛門, 野口安五郎, 野口佐兵衛, 野口忠右衛門, 渡辺清吉, 小林市右衛門, 谷田七五郎, 片野作次郎, 小泉権兵衛」の署名あり。赤字の修正部分あり。
百瀬雄祐氏	2	30		大正四年稲作ヨリ諸作物肥料及收穫手入扣帳	大正4年		1915	大正8年				縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。表紙に「谷田氏」とあり。
百瀬雄祐氏	2	31		十八史略 字引	(年欠)					谷田輝行		縦帳	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	32		出来事	(大正3年)		1914	大正9年				冊	1	ヤケ	座間郵便局での公衆電話開設などを記載。一部青ペン書き。
百瀬雄祐氏	2	33		年代記 二ノ巻 (明治年間)	安政3年	8月	1856	大正9年12月		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	縦じ紐は比較的新しい。冒頭に「安政年間ヨリ父ノ書キタルモノノ写」とあり。安政3年の台風から大正9年の「拾銭六空キ白銅貨発行」まで記載。
百瀬雄祐氏	2	34		明治四十一年度各作ヨリ諸作物肥料及收穫手入扣帳	明治40年		1907	大正4年				縦帳	1	汚損少	表紙に「谷田氏」とあり。「谷田」の朱印あり。縦じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	35		孟子 全	明治42年		1909					縦帳	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	36		自転車取締令	(年欠)							状	1	ヤケ	
百瀬雄祐氏	2	37		交通官伝唱歌	(年欠)							状	1	ヤケ	

文書群名	箱番号	通番号	枚数	史料名	年	月日	西暦	～年月日	～西暦	差出	宛名	形態	数量	損傷度	備考
百瀬雄祐氏	2	38		〔麻溝村当麻への遠足挙行につき通知書〕	大正10年	4月30日	1921			尋常高等座間小学校	保護者殿	状	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	39		〔衛生週間実施につき通知書〕	大正10年	6月29日	1921			尋常高等座間小学校	保護者殿	状	1	ヤケ、虫損少	
百瀬雄祐氏	2	40		大正十一年以降諸作物肥料及収穫手入扣帳	大正11年		1922	昭和2年		谷田輝行		縦帳	1	汚損少、虫損少	挟み込み文書あり。「大正八年三月芝原開墾地図」が挟まれている。
百瀬雄祐氏	2	41		〔鎌倉見物・世界進化ノ大驚異・道祖神ニ就テ〕	(年欠)							冊	1	汚損少、ヤケ	一部青ペン書き。
百瀬雄祐氏	2	42		〔村会議員選挙につき投票結果〕	昭和4年	4月	1929					縦帳	1	汚損	綴じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	43		むかしばなし	昭和4年		1929			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	座間付近と満洲の絵図が挟まれている。冒頭に「本書ハ相模風土記ヨリ座間附近村落ノ事績ヲ転記シタルモノナリ」とあり。
百瀬雄祐氏	2	44	0	領収証								状	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	44	1	領収証〔寄付金受取〕	(年欠)					谷田多三郎	上川原町代 谷田輝行様				「谷田」の朱印あり。鉄道寄付金三分の一を領収したと記載。百瀬雄祐氏2-44-2には、本座間駅の寄附金として12円が寄付されている。本史料もこれに關与している可能性がある。
百瀬雄祐氏	2	44	2	領収証〔寄付金受取〕	昭和11年	4月5日	1936			谷田多三郎	谷田・小林・吉山様				「谷田」の朱印あり。第二回の本座間駅寄附金三分の一を領収したと記載。百瀬雄祐氏2-44-1も關与している可能性がある。
百瀬雄祐氏	2	45		出来事ノ記	昭和9年	9月21日	1934	昭和15年				冊	1	汚損少、ヤケ	貼紙あり。一部青ペン書き。昭和9年の大水害や小田急線と相模鉄道の記載あり。後半部に米穀管理資料申告書や自家保有米申告書の記載あり。
百瀬雄祐氏	2	46		外来新語集	(昭和)					谷田輝行		冊	1	汚損少、ヤケ	昭和6年3月以降の作成とみられる。
百瀬雄祐氏	2	47		河原宿皇大神宮再建報告書	昭和33年	12月	1958			建設委員 中村勲、森川庫之助、三橋宮治、谷田要、和田力三、小林光太郎、吉山勇司、小林覚蔵、北井定夫、大矢フサ、北井新作、森田武夫、野口徳重、谷田進、武藤浜則、森谷喜久恵、吉山歌次郎、市川勝、平井米吉、渡辺大吉、木俣光男、鈴木英夫、吉山登、三橋邦太郎、小林多美蔵、野島福太郎、笹野丑蔵、吉山留吉		冊	1	ヤケ、汚損少、クリップ錆	沿革や収支決算の記載あり。
百瀬雄祐氏	2	48		昭和三年長雨之記	昭和3年	12月	1928			谷田輝行		冊	1	ヤケ、欠損	
百瀬雄祐氏	2	49		ころをほへ	明治38年	1月	1905	明治43年7月21日		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	綴じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	50		東宮御成婚御儀の記	大正12年		1923	大正13年1月		谷田輝行		縦帳	1		貼紙あり。
百瀬雄祐氏	2	51		〔大学・中庸〕	明治42年	12月	1909					縦帳	1	汚損少	
百瀬雄祐氏	2	52		見聞録 三	大正11年		1922			谷田輝行		縦帳	1		世界各国の人口や河川などを比較している。
百瀬雄祐氏	2	53		礼儀作法ニ就テ	大正12年	1月1日	1923			谷田輝行		縦帳	1		綴じ紐は比較的新しい。元旦の礼儀作法について記載。元旦の祝儀を受け取った際の受取目録あり。
百瀬雄祐氏	2	54		横須賀軍港見学旅行之記	大正12年	3月	1923			谷田輝行		縦帳	1	ヤケ	挟み込み文書あり。綴じ紐は比較的新しい。絵図あり。表紙に「大正十二年三月五日在郷軍会主催 保安組合員青年団之聯合」とあり。
百瀬雄祐氏	2	55		論語 全	明治43年		1910					縦帳	1		
百瀬雄祐氏	2	56		外国度量衡貨幣	大正13年	1月	1924			谷田輝行		縦帳	1		
百瀬雄祐氏	2	57		守護神	昭和3年		1928			谷田輝行		縦帳	1		
百瀬雄祐氏	2	58		いろいろ	明治43年		1910			輝行		縦帳	1	汚損少	どのような神が存在するのかを記載。「谷田」の朱印あり。帝国陸海軍管区表などを記載。
百瀬雄祐氏	2	59		端唄集 一	大正6年	1月	1917			谷田輝行		縦帳	1	汚損、ヤケ	
百瀬雄祐氏	2	60		年代記 一ノ巻(年号)	大正9年		1920			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	歴代天皇と年号を記載。百瀬雄祐氏2-57にも似た記載あり。
百瀬雄祐氏	2	61		〔厚紙〕	(年欠)							状	1	汚損少、ヤケ	百瀬雄祐氏2-62～67を挟んでいた。鉛筆書き。
百瀬雄祐氏	2	62		身分証明書	大正15年	10月28日	1926			高座郡座間村長 稲垣許四郎	神奈川高座郡座間村座(「間」脱) 戸主 谷五郎 許男 谷田正	状	1		
百瀬雄祐氏	2	63		家出人捜査願〔谷田正家出につき〕	(年欠)					願人 本人妻父 谷田谷五郎 兵庫縣姫路警察署御中		状	2	虫損少、汚損少	
百瀬雄祐氏	2	64		〔祭典関係届書類〕	大正13年	10月8日	1924			高座郡座間村座間 村社座間神社 社掌 井上利江	溝警察分署長 警部 石川省三殿	綴	1	綴じ紐切れ、汚損少	
百瀬雄祐氏	2	65		二類地勢変換届	明治40年	12月17日	1907			高座郡座間村座間 地主 谷田輝行	藤沢税務署長 友成俣殿	状	1		
百瀬雄祐氏	2	66	0	〔寄席仮設の許可申請書〕								綴	1		
百瀬雄祐氏	2	66	1	寄席仮設御願	(年欠)										鉛筆書き。
百瀬雄祐氏	2	66	2	構造仕様書	(年欠)										鉛筆書き。
百瀬雄祐氏	2	67		〔雑文書一括〕								状	2	ヤケ	
百瀬雄祐氏	2	68		関東大地震之記 後編	大正12年	10月3日	1923	大正13年		谷田輝行		縦帳	1	汚損少	綴じ紐は比較的新しい。貼紙あり。挟み込み文書あり。関東大震災時における神奈川県や東京市の状況を記す。
百瀬雄祐氏	2	69		関東大正大地震之記 震災後一ヶ月号	大正12年	9月	1923			谷田輝行		縦帳	1	汚損少	綴じ紐は比較的新しい。
百瀬雄祐氏	2	70		仏経ニ就テ識ス	大正9年		1920			谷田輝行		縦帳	1		宗派や仏教用語について記載。